

Column

リーダーの育成



才田 いずみ  
文学研究科・  
日本語教育学講座・教授

女性リーダーの育成と言われて、改めて考えてみた。私が携わっている日本語教育学という分野は、女性の多い分野である。一般に語学関係には女性が多いが、プロの教師に研究者、地域ボランティアと、日本語教育関係者を集めたら、おそらく9割近くは女性なのではないだろうか。そんな女性優位の業界なので、女性の上司は当たり前。優れたロールモデルも多数いらっしゃる。

だから、と言うのは非論理的だが、リーダーの育成については、女性にしる、男性にしる、全く意識してこなかった。分野の特性から、研究者としてだけでなく、実践家としてもきちんと仕事のできる人材を育てることを考えてきた。日本語教員はチームで仕事をすることが多いが、場合によっては、たった1人の専門家として全てを任されることもある。そんな時でも、自分に何が求められているかを判断し、状況に合わせて、学習者や周囲の人間関係にも配慮して、最大の効果を上げ得るコースをデザイン・運営し、結果に責任を持つ。それが「きちんとした仕事」であろう。分析・判断・実行力と社会的スキル。きちんとした仕事ができる力を養うことが、リーダー育成に繋がるように思う。

Information

澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

アカデミアにおける男女共同参画の先駆として各分野で活躍し多大な貢献をされた方々を顕彰するため、平成26年度に澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞(澤柳記念賞)を創設しました。本賞は、「門戸開放」という理念のもとに1913年(大正2年)に全国に先駆けて帝国大学の門戸を女性に開いた当時の初代総長の名前にちなんでいます。



- 澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞  
東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について特段に優れた成果を挙げている個人またはグループ
- 澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞  
東北大学内外に関わらず男女共同参画に関する研究や活動について顕著な成果を挙げている、あるいは顕著な活動を行っており、今後一層の成果や活躍が期待される若手(42歳以下)の個人または若手で構成されるグループ

【募集締切】 2015年7月31日 【受賞課題発表】 2015年9月22日  
お問い合わせ先/総務企画部総務課総務係(TEL 022-217-4811)  
●センターホームページにも募集要項を掲載しています。

Report of the Seminar

女性リーダー育成  
平成27年度第1回  
沢柳フェロー・ランチミーティングの開催



女性リーダー育成の一環として、7名の沢柳フェローの先生方を囲んでランチミーティングを開催しました。本年度第1回目の開催にあたっては、4月に医学研究科創生応用医学研究センター長に就任されたばかりの大隅典子教授(総長特別補佐(男女共同参画)、医学系研究科教授)からスピーチをいただきました。その後、沢柳フェローの先生方をはじめとして参加者全員も自己紹介し、和やかに歓談しました。



【開催日】 2015年6月5日(金) 12:00-13:30  
【会場】 生命科学プロジェクト総合研究棟103号室  
【参加した沢柳フェロー(50音順、所属部局省略)】  
磯貝恵美子教授、大隅典子教授、経塚淳子教授、才田いずみ教授、末松和子教授、杉本亜砂子教授、永次史教授  
【参加者】 23名

女性リーダー育成関係のイベントのご案内

外部資金獲得セミナー

日時:2015年9月3日(木) 12:00~  
会場:片平北門会館2F セリシール  
講師:理学研究科 寺田 眞浩 教授  
平成27年度第2回沢柳フェロー・ランチミーティングと同時開催します。

第1回TUMUG Forum

日時:10-11月頃  
会場:未定  
本学に着任5年以内の女性研究者による研究発表会を行います。  
男女を問わず、ご参加ください。

Science Angel

平成27年度 サイエンス・エンジェル活動予定 (2015年6月1日現在)

6/23(火)	出張セミナー 秋田県立秋田南高等学校
6/29(月)-7/6(月)	サイエンス・エンジェルスキルアップ講習会(全2回)
7/19(日)	カタールサイエンスキャンパス・サイエンスデイへの出展
7/29(水)-30(木)	オープンキャンパスfor女子高校生2015
8/1(土)-2(日)	国立科学博物館「サイエンススクエア2015」への出展
8/21(金)	「楽しい理科のはなし～不思議の箱を開けよう～」への出展
9/5(土)	出張セミナー 茨城県立竜ヶ崎第一高等学校
11月	出張セミナー 山形県立山形西高等学校
11/14(土)-15(日)	「サイエンスアゴラ2015」への出展
12/4(金)	出張セミナー 宮城県宮城第一高等学校
3月	平成27年度サイエンス・エンジェル活動報告会



2015  
VOL. 3

「TUMUG」とは「Tohoku University(東北大学)」「Movement(運動、活動)」「United(団結、協力)」「Gender(ジェンダー、男女)」からなる頭字語(アクロニム)。東北大学が「紡ぐ」男女共同参画の取組が、ムーブメントとして拡がっていくことを目指しています。



センター長および副センター長/男女共同参画推進センター(TUMUG)の看板の前で

T O P I C S

- ▶ サイエンス・エンジェル任命  
▶ 科学技術分野の文部科学大臣賞受賞
- ▶ 男女共同参画委員会について
- ▶ オープンキャンパス  
▶ 相談窓口の紹介  
▶ 「ジェンダーと人間社会」開講  
▶ センター関係者による学外での活動
- ▶ コラム:才田いずみ先生

Science Angel Information



オリエンテーションに参加したSA

サイエンス・エンジェル任命

10周年を迎えた今年、新たにサイエンス・エンジェル(SA)が任命されました。任命されたのは過去最高の90名(うち18名は博士課程後期に在籍)です。中でも理学研究科、医学系研究科、工学研究科、農学研究科、生命科学系研究科からはそれぞれ10名以上の学生が任命されました。

6月6日に開催したオリエンテーションには76名が出席し、植木俊哉男女共同参画推進センター長をはじめとする諸先生方からSA活動の意義やSA活動に参加する上での心得等についてお話を伺いました。SA経験者も、出張セミナーや体験型科学イベントについてそれぞれ経験に基づいた具体的な話を提供しました。

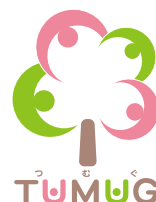
Winning a Prize!

倉田教授が  
科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞

本センターの協力教員である倉田祥一朗教授(大学院薬学系研究科)が、サイエンス・エンジェル制度を創設し、責任者としてSA活動を推進してきたとして平成27年度科学技術賞(理解増進部門「サイエンス・エンジェル活動による理系女性研究者の普及啓発」)を受賞されました。



大臣表彰にて



東北大学男女共同参画推進センター

Tohoku University Center for Gender Equality Promotion

TEL 022-217-6092

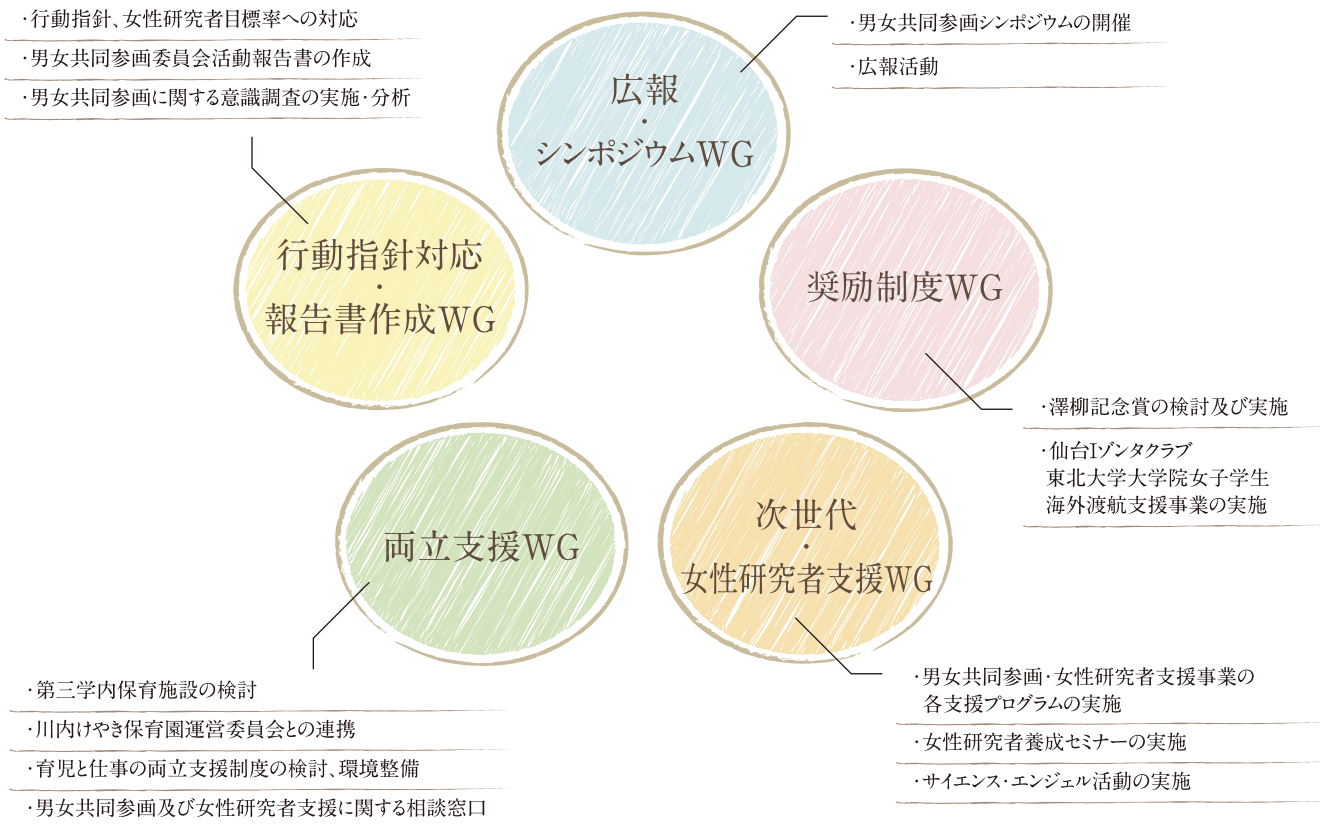
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1  
E-mail tumug@morihime.tohoku.ac.jp HP www.morihime.tohoku.ac.jp



## 男女共同参画委員会

東北大学では、平成13年に男女共同参画委員会を設置して以来、大学における男女共同参画を積極的に推進しています。  
現在、委員会には、5つのワーキンググループ(広報・シンポジウム、奨励制度、次世代・女性研究者支援、両立支援、行動指针对応・報告書作成)がおかれ、座長の下、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

去る5月19日には平成27年度の第1回目となる第94回男女共同参画委員会が開かれました。委員会では、副委員長の選出、ワーキンググループの構成の確認の他、以下の事項等について審議をしました。  
●第2回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞の公募  
●第4回仙台Iボンタクラブ東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業の公募



〔学内での動き〕 第94回委員会で報告された部局の取組をご紹介します。

### 農学研究科

男女共同参画・女性研究者支援事業の募集時に、独自にポスターを作成し、周知の徹底に努めている。単独でシンポジウムを開催し、女子学生に対してロールモデルの提供に努めている。

### 金属材料研究所

3月9日に名古屋工業大学の川島慶子教授を講師に招き、「ジェンダーと科学イメージの問題—マリー・キュリーの1911年」と題して男女共同参画セミナーを開催した。

### 流体科学研究所

在籍女性教職員の職場環境整備、独自のベビーシッター利用料等補助プログラム制度の整備を行った。また、育児休業等を取得した任期付教員については、任期を延長できるように、任用・業績評価基準の弾力的な運用を行っている。

### 東北アジア研究センター

平成26年度は研究に関連する職種に女性を積極的に採用した。うち、特任助教として採用された女性は、平成26年度～平成27年度の男女共同参画・女性研究者支援事業研究スキルアップ経費の採択を受け、海外の学会で報告するなどして活躍している。

## 今年もオープンキャンパスに参加します

本センターで行う本学への入学を希望する女子高校生を対象にした「オープンキャンパス for 女子高校生 2015」では、サイエンス・エンジェル(SA)が若手女性研究者とともに大学での学習や大学生活、研究の面白さを伝えます。

日時:2015年7月29日・30日 12:00-13:30  
場所:理学研究科合同A棟第2・第3共通講義室(204号室、205号室)  
内容:若手女性研究者・SAによる講演およびSAによる進路に関するグルーptーク



オープンキャンパスの様子(2014)

参加したサイエンス・エンジェル

7/29(水) ▶筒 梅芳(環境科学研究科 助教)  
「全てが「面白い」から」  
▶一ノ刀 かおり(生命科学研究所 助教)  
「くすりのサイエンス」  
▶森岡 真代(理学研究科天文学専攻 博士後期課程2年)  
「星空のロマンと科学～宇宙の謎を探る天文学」

7/30(木) ▶升谷 敦子(環境科学研究科 助教)  
「機能性金属錯体の分析化学的応用」  
▶星野 由美(農学研究科 助教)  
「卵子を知り、卵子を活かす」  
▶小澤 友美(理学研究科数学専攻 博士後期課程2年)  
「整数の奥深さに惹かれて」

## Consultation

### 相談窓口の紹介

男女共同参画に関するお問い合わせは、下記の男女共同参画委員会相談窓口にお寄せください。  
本センターでも、男女共同参画に関する一般的なご相談(学会開催時の託児サービス等)を受け付けています。

#### 東北大学男女共同参画委員会相談窓口

総務企画部総務課総務係(男女共同参画担当)  
TEL :022-217-4811  
メール: danjyo@grp.tohoku.ac.jp

他にも、学内には次のような相談窓口があります。

#### 東北大学学生相談・特別支援センター 学生相談所(川内北キャンパス)

相談時間: 平日 9:30~17:00  
申込み先: 022-795-7833  
HP: <http://www.ccds.ihe.tohoku.ac.jp/>  
内容: 学業、将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上のさまざまな悩みに関する相談。

#### 高度イノベーション博士人財育成ユニット - ILP -

相談方法: 登録後、随時受付。  
HP: <http://www.ilp.tohoku.ac.jp/>  
内容: 就職を希望するポスドクや博士課程後期学生のための専門スタッフによる個別面談等。

## Course

### 「ジェンダーと人間社会」開講

全学教育科目(基幹科目)として「ジェンダーと人間社会」(前・後期とも木曜2講時)を開講しています。  
「ジェンダーと人間社会」は、人間社会に存在するジェンダーに関する問題を取り上げ、それが私たちの日常生活や人生にどのように関わっているのかを理解し、その上で男女共同参画社会を形成することの重要性について考察することを目的としています。19名の先生方にご協力いただき、オムニバス形式で実施しています。前期は51名が受講中です。

【担当教員】大隅 典子(副センター長)、米永 一郎(副センター長)、田中 真美(副センター長)、三隅 多恵子(法学研究科附属法政実務教育研究センター 講師)

## Activities

### センター関係者による学外での活動状況

(2015年1月~5月)

2015年1月26日  
熊本大学「バツファリングによる女性研究者の加速」総括シンポジウムでの総合討論への参加「女性研究者をとりまく現状と未来」(米永一郎(副センター長))

2015年2月17日  
千葉大学理系女性教員キャリア支援プログラム総括シンポジウムでの講演「東北大学の男女共同参画の取り組みについて」(田中真美(副センター長))

2015年3月8日  
明治大学女性研究者研究活動支援事業キックオフシンポジウムでの基調講演「学術における男女共同参画—東北大学の事例をもとに」(大隅典子(副センター長))

2015年3月11日  
APRU Asia-Pacific Women in Leadership (APWiL) Workshop 2015での報告「Supporting faculty members who are parents through research assistant programs」(保坂雅子(センター助教))